



CDL のメトリック

- [概要 \(1 ページ\)](#)
- [CDL カテゴリ \(2 ページ\)](#)

概要

この章では、CDL のパフォーマンスのモニターと分析に使用できる重要業績評価指標 (KPI) について説明します。

CDL で使用するメトリックのラベル名と説明は、次の表で定義されています。

表 1: メトリックラベルの説明

メトリックラベル名	ラベルの説明
<i>db</i>	データストアの名前。
動作	CDL ポッドで実行された操作の名前。
<i>errorCode</i>	応答で送信されるエラーコード。
<i>errorMessage</i>	応答で送信されるエラーメッセージ。
<i>slot_shard_id</i>	操作が実行されるスロットマップまたはシャード ID。
<i>slot_instance_id</i>	操作が実行されるスロットインスタンス ID。
<i>shardId</i>	メトリックが固定されるスロットまたはインデックスマップ、またはシャード ID。
<i>instanceId</i>	メトリックが固定されるスロットまたはインデックスマップ、またはインスタンス ID。
<i>session_type</i>	レコードに存在するセッションデータのタイプ。
<i>bucket</i>	バケットは、セッションが存在するバケットを表します。現在のバケットは、1kb 以下、2kb 以下、4kb 以下、8kb 以下、16kb 以下、以下、32kb 超です

メトリックラベル名	ラベルの説明
<i>notification_type</i>	CDL から送信される通知のタイプ。値：TIMER_EXPIRED、RECORD_CONFLICT、BULK_TASK_NOTIFICATION
<i>topic</i>	Kafka へのパブリッシュ中のトピック
<i>not_found_in</i>	データが検出されなかったポッド。値：インデックス/スロット

CDL カテゴリ

bulk_task_ongoing

説明：任意の時点で処理されている一括タスクの数を示すゲージメトリック

サンプルクエリ：`bulk_task_ongoing`

ラベル：

- ラベル：`db`

ラベルの説明：DB 名

例：`session`

- ラベル：`slot_shard_id`

ラベルの説明：スロットシャード ID

例：1、2

- ラベル：`slot_instance_id`

ラベルの説明：スロットインスタンス ID

例：1、2

- ラベル：`cdl_slice`

ラベルの説明：論理 CDL スライスの名前

例：`session`

bulk_task_total

説明：処理ステータスを持つ一括タスクの総数

サンプルクエリ：`bulk_task_total`

ラベル：

- ラベル：`db`

ラベルの説明：DB 名

例 : session

- ラベル : slot_shard_id

ラベルの説明 : スロットシャード ID

例 : 1、2

- ラベル : slot_instance_id

ラベルの説明 : スロットインスタンス ID

例 : 1、2

- ラベル : cdl_slice

ラベルの説明 : 論理 CDL スライスの名前

例 : session

- ラベル : status

ラベルの説明 : 一括タスクの処理ステータス

例 : timeout、skipped、aborted、completed_last_record、completed

cdl_ep_to_slot_request_tps

説明 : エンドポイントからスロットへの要求 TPS 測定の記録ルール

サンプルクエリ : cdl_ep_to_slot_request_tps

ラベル :

- ラベル : namespace

ラベルの説明 : メトリックの生成元となる Kubernetes 名前空間

例 : cdl-global

ラベル :

- ラベル : pod

ラベルの説明 : メトリックの生成元となるエンドポイントポッド名

- ラベル : operation

ラベルの説明 : DB 操作のタイプ

例 : Create、Update、Delete、UpdateFlags

- ラベル : errorCode

ラベルの説明 : 削除のための DB 応答の errorCode

例 : 0、502

cdl_ep_to_slot_response_time

説明：エンドポイントからスロットへの応答時間測定の記録ルール

サンプルクエリ：cdl_ep_to_slot_response_time

ラベル：

- ラベル：namespace

ラベルの説明：メトリックの生成元となる Kubernetes 名前空間

例：cdl-global

ラベル：

- ラベル：operation

ラベルの説明：DB 操作のタイプ

例：Create、Update、Delete、UpdateFlags

ラベル：

- ラベル：errorCode

ラベルの説明：削除のための DB 応答の errorCode

例：0、502

cdl_geo_replication_enabled

説明：Geo レプリケーションのステータスを示すゲージメトリック。Geo レプリケーションが有効な場合の値は 1 で、そうでない場合は 0 です

サンプルクエリ：cdl_geo_replication_enabled

cdl_index_record_capacity

説明：CDL の合計インデックス レコード キャパシティ

サンプルクエリ：cdl_index_record_capacity{db=\"session\"}

ラベル：

- ラベル：db

ラベルの説明：DB 名

例：session

cdl_slice_state

説明：GR インスタンス認識の CDL スライスのアクティブ状態情報。値が 1 の場合、スライスはアクティブです。

サンプルクエリ：cdl_slice_state

ラベル :

- ラベル : `cdl_slice`

ラベルの説明 : 論理 CDL スライス の名前

例 : `session`

ラベル :

- ラベル : `shardId`

ラベルの説明 : スロット シャード ID

例 : 1、2

`cdl_slot_record_capacity`

説明 : CDL の合計スロット レコード キャパシティ

サンプルクエリ : `cdl_slot_record_capacity{db=\"session\"}`

ラベル :

- ラベル : `db`

ラベルの説明 : DB 名

例 : `session`

`cdl_slot_size_capacity`

説明 : CDL の合計スロット サイズ キャパシティ

サンプルクエリ : `cdl_slot_size_capacity{db=\"session\"}`

ラベル :

- ラベル : `db`

ラベルの説明 : DB 名

例 : `session`

`consumer_kafka_nonprocessed_records_total`

説明 : 同じポッドから発信されて以降未処理の Kafka レコードの総数

サンプルクエリ : `sum(consumer_kafka_nonprocessed_records_total)by(shardId,instanceId)`

ラベル :

- ラベル : `db`

ラベルの説明 : DB 名

例 : `session`

ラベル :

- ラベル : operation

ラベルの説明 : DB 操作のタイプ

例 : Get、Multi

ラベル :

- ラベル : shardId

ラベルの説明 : シャード ID

例 : 1、2

ラベル :

- ラベル : instanceId

ラベルの説明 : インスタンス ID

例 : 1、2

ラベル :

- ラベル : reason

ラベルの説明 : 消費された Kafka レコードをスキップした理由

例 : old_timestamp

consumer_kafka_records_duration_seconds

説明 : 消費された Kafka レコードの処理に要した時間

サンプルクエリ :

```
sum(irate(consumer_kafka_records_duration_seconds[5m]))by(shardId,instance_id)
```

ラベル :

- ラベル : db

ラベルの説明 : DB 名

例 : session

ラベル :

- ラベル : shardId

ラベルの説明 : シャード ID

例 : 1、2

ラベル :

- ラベル : origin_instance_id

ラベルの説明 : kafka 要求の発信元であるインデックスインスタンス ID。

例 : 1.1、1.2

ラベル :

- ラベル : `systemId`

ラベルの説明 : システムの ID

例 : 1、2

consumer_kafka_records_total

説明 : kafka から消費されたレコードの総数

サンプルクエリ : `sum(irate(consumer_kafka_records_total[5m]))by(shardId,instance_id)`

ラベル :

- ラベル : `db`

ラベルの説明 : DB 名

例 : `session`

ラベル :

- ラベル : `shardId`

ラベルの説明 : シャード ID

例 : 1、2

ラベル :

- ラベル : `origin_instance_id`

ラベルの説明 : kafka 要求の発信元であるインデックスインスタンス ID。

例 : 1.1、1.2

ラベル :

- ラベル : `systemId`

ラベルの説明 : システムの ID

例 : 1、2

ラベル :

- ラベル : `cdl_slice`

ラベルの説明 : 論理 CDL スライスの名前

例 : `session`

datastore_internal_requests_duration_seconds

説明：内部データストア要求の処理に要した時間

サンプルクエリ：`sum(datastore_internal_requests_duration_seconds)by(operation)`

ラベル：

- ラベル：`db`
ラベルの説明：DB 名
例：`session`

ラベル：

- ラベル：`operation`
ラベルの説明：DB 操作のタイプ
例：`RemoteBulkRead`、`RemoteBulkReadIndexing`、`GetChecksumRemoteSlot`

ラベル：

- ラベル：`errorCode`
ラベルの説明：DB 応答の `errorCode`
例：`0`、`1401`

ラベル：

- ラベル：`cdl_slice`
ラベルの説明：論理 CDL スライスの名前
例：`session`

datastore_requests_duration_seconds

説明：`cdl-ep` での要求の処理に要した合計時間

サンプルクエリ：

```
sum(irate(datastore_requests_duration_seconds{errorCode="0",local_request="1"}[5m]))
by (operation)
```

ラベル：

- ラベル：`db`
ラベルの説明：DB 名
例：`session`

ラベル：

- ラベル：`operation`

ラベルの説明 : DB 操作のタイプ

例 : Create、Update、Delete、Find、FindByUK、GetCdlStatus、UpdateFlags

ラベル :

- ラベル : errorCode

ラベルの説明 : DB 応答の errorCode

例 : 0、400、403、404、409、413、501、502、503、507、508

ラベル :

- ラベル : local_request

ラベルの説明 : DB 要求がローカルまたは GR のいずれであるか。local_request = 1 の場合はローカルで、それ以外の場合は GR です。

例 : 1、0

ラベル :

- ラベル : cdl_slice

ラベルの説明 : 論理 CDL スライスの名前

例 : session

datastore_requests_total

説明 : cdl-ep で受信した要求の総数

サンプルクエリ :

```
sum(irate(datastore_requests_total{errorCode!="0",local_request!="1"}[5m])) by (operation)
```

ラベル :

- ラベル : db

ラベルの説明 : DB 名

例 : session

ラベル :

- ラベル : operation

ラベルの説明 : DB 操作のタイプ

例 : Create、Update、Delete、Find、FindByUK、GetCdlStatus、UpdateFlags

ラベル :

- ラベル : errorCode

ラベルの説明 : DB 応答の `errorCode`

例 : 0、400、403、404、409、413、501、502、503、507、508

ラベル :

- ラベル : `local_request`

ラベルの説明 : DB 要求がローカルまたは GR のいずれであるか。 `local_request = 1` の場合はローカルで、それ以外の場合は GR です。

例 : 1、0

ラベル :

- ラベル : `cdl_slice`

ラベルの説明 : 論理 CDL スライスの名前

例 : `session`

db_records_softdelete_total

説明 : `purgeOnEval` が設定されているため、ソフト削除/消去状態になっている DB のレコードの総数

サンプルクエリ : `sum(avg(db_records_softdelete_total{notify!="1"})by(notify))`

ラベル :

- ラベル : `db`

ラベルの説明 : DB 名

例 : `session`

ラベル :

- ラベル : `cdl_slice`

ラベルの説明 : 論理 CDL スライスの名前

例 : `session`

ラベル :

- ラベル : `notify`

ラベルの説明 : `purgeOnNotify` が設定されているかどうか。 1 は `purgeOnNotify=true` を示し、それ以外の場合は 0 です。

例 1

db_records_total

説明 : db のレコードの総数。次のメトリックを実現できます。1. レコードの総数 : クエリ :
`sum(avg(db_records_total{namespace=\"$namespace\",session_type=\"total\",appInstanceId=\"0\"})by(systemId,cdl_slice))`

2. スライスサイズレコード数 : クエリ :

`sum(avg(db_records_total{namespace=\"$namespace\",session_type=\"total\",appInstanceId=\"0\"})by(systemId,cdl_slice))by(cdl_slice)`

3. システム ID ベースの数 :

`sum(avg(db_records_total{namespace=\"$namespace\",session_type=\"total\",appInstanceId=\"0\"})by(systemId,cdl_slice))by(systemId)`

4. セッションタイプによってグループ化されたセッション : クエリ :

`avg(db_records_total{namespace=\"$namespace\",session_type!=\"total\"}) by (session_type)`

サンプルクエリ :

`sum(avg(db_records_total{namespace=\"$namespace\",session_type=\"total\",appInstanceId=\"0\"})by(systemId,cdl_slice))`

ラベル :

- ラベル : db

ラベルの説明 : DB 名

例 : session

ラベル :

- ラベル : session_type

ラベルの説明 : データに保存されているセッションタイプ

例 : GX、RX、total

ラベル :

- ラベル : systemId

ラベルの説明 : システムの ID

例 : 1、2

ラベル :

- ラベル : cdl_slice

ラベルの説明 : 論理 CDL スライスの名前

例 : session

ラベル :

- ラベル : appInstanceId

ラベルの説明 : レコードでアプリケーションによって入力されたアプリケーションインスタンス ID。

例 1

dpapp_internal_requests_total

説明：内部 DP アプリケーション要求の総数

サンプルクエリ：`sum(dpapp_internal_requests_total)by(operation)`

ラベル：

- ラベル：`db`

ラベルの説明：DB 名

例：`session`

ラベル：

- ラベル：`operation`

ラベルの説明：DB 操作のタイプ

例：`RemoteBulkRead`、`RemoteBulkReadIndexing`、`GetChecksumRemoteSlot`

ラベル：

- ラベル：`errorCode`

ラベルの説明：DB 応答の `errorCode`

例：`0`、`1401`

ラベル：

- ラベル：`cdl_slice`

ラベルの説明：論理 CDL スライスの名前

例：`session`

duplicate_slot_records_deleted

説明：重複するスロットデータが見つかったために削除されたスロットレコードの総数

サンプルクエリ：`duplicate_slot_records_deleted`

ラベル：

- ラベル：`errorCode`

ラベルの説明：DB 応答の `errorCode`

例：`0`、`502`

ラベル：

- ラベル：`cdl_slice`

ラベルの説明：論理 CDL スライスの名前

例：`session`

find_no_record_total

説明：レコードが返送されない検索要求の総数

サンプルクエリ：`sum(find_no_record_total)by(not_found_in,operation)`

ラベル：

- ラベル：db
ラベルの説明：DB 名
例：session

ラベル：

- ラベル：operation
ラベルの説明：DB 操作のタイプ
例：FindByUk、FindTagsByUk、Find

ラベル：

- ラベル：not_found_in
ラベルの説明：インデックスまたはスロットでデータが見つからないかどうか
例：index、slot

ラベル：

- ラベル：cdl_slice
ラベルの説明：論理 CDL スライスの名前
例：session

findall_records_bucket

説明：応答で送信されたレコードの数にグループ化できる、受信した `findAll` 要求の総数

サンプルクエリ：`sum(irate(findall_records_bucket[5m]))by(bucket)`

ラベル：

- ラベル：bucket
ラベルの説明：レコード数によってグループ化されたバケット
例：=0、<=10、<=20、<=50、<=100、>100

ラベル：

- ラベル：cdl_slice
ラベルの説明：論理 CDL スライスの名前
例：session

index_init_sync_duration_seconds

説明：インデックスが起動時にローカルピアおよびリモートピアと同期するのに要した時間

サンプルクエリ：`sum(index_init_sync_duration_seconds)by(shardId,instance_id)`

ラベル：

- ラベル：db

ラベルの説明：DB 名

例：session

ラベル：

- ラベル：shardId

ラベルの説明：シャード ID

例：1、2

ラベル：

- ラベル：systemId

ラベルの説明：システムの ID

例：1、2

index_rebalanced_keys_total

説明：再調整されたインデックスキーの総数

サンプルクエリ：`index_rebalanced_keys_total`

ラベル：

- ラベル：cdl_slice

ラベルの説明：論理 CDL スライスの名前

例：session

ラベル：

- ラベル：shardId

ラベルの説明：シャード ID

例：1、2

indexing_audit_deleted_keys_total

説明：インデックス監査中に削除された一意のキーとプライマリキーの総数

サンプルクエリ：

`sum(irate(indexing_audit_deleted_keys_total{errorCode!="0",key_type!="unique"}[5m]))by(shardId,instance_id)`

ラベル :

- ラベル : db
ラベルの説明 : DB 名
例 : session

ラベル :

- ラベル : shardId
ラベルの説明 : シャード ID
例 : 1、2

ラベル :

- ラベル : key_type
ラベルの説明 : キーのタイプ
例 : primary、unique

ラベル :

- ラベル : errorCode
ラベルの説明 : DB 応答の errorCode
例 : 302、403

indexing_audit_duration_seconds

説明 : インデックス作成監査の実行に要した合計時間

サンプルクエリ : `indexing_audit_duration_seconds{pod=~\".*\"}`

indexing_audit_total

説明 : インデックス作成監査が実行された合計回数

サンプルクエリ : `indexing_audit_total{pod=~\".*\"}`

indexing_is_leader

説明 : インデックス作成はリーダーまたはフォロワーです

サンプルクエリ : `indexing_is_leader`

ラベル :

- ラベル : db
ラベルの説明 : DB 名
例 : session

ラベル :

- ラベル : shardId

ラベルの説明 : シャード ID

indexing_kafka_replication_delay_seconds

説明 : インデックス内の Kafka からのインデックスのレプリケーションにおける合計遅延

サンプルクエリ :

```
sum(irate(indexing_kafka_replication_delay_seconds[5m]))by(shardId,instance_id)
```

ラベル :

- ラベル : db

ラベルの説明 : DB 名

例 : session

ラベル :

- ラベル : shardId

ラベルの説明 : シャード ID

例 : 1、2

ラベル :

- ラベル : origin_instance_id

ラベルの説明 : kafka 要求の発信元であるインデックスインスタンス ID。

例 : 1.1、1.2

ラベル :

- ラベル : systemId

ラベルの説明 : システムの ID

例 : 1、2

indexing_operation_duration_seconds

説明 : cdl ep からインデックス アプリケーションに送信されたインデックス作成操作の応答に要した時間

サンプルクエリ : `sum(irate(indexing_operation_duration_seconds{errorCode=\"0\"}[5m])) by (operation)`

ラベル :

- ラベル : db

ラベルの説明 : DB 名

例 : session

ラベル :

- ラベル : operation

ラベルの説明 : DB 操作のタイプ

例 : Create、Update、Delete、GetByPk、GetByUk

ラベル :

- ラベル : errorCode

ラベルの説明 : DB 応答の errorCode

例 : 0、404、500、503

ラベル :

- ラベル : cdl_slice

ラベルの説明 : 論理 CDL スライスの名前

例 : session

indexing_operation_total

説明 : cdl ep からインデックス アプリケーションに送信されたインデックス作成操作の総数

サンプルクエリ : `sum(irate(indexing_operation_total{errorCode=\"0\"}[5m])) by (operation)`

ラベル :

- ラベル : db

ラベルの説明 : DB 名

例 : session

ラベル :

- ラベル : operation

ラベルの説明 : DB 操作のタイプ

例 : Create、Update、Delete、GetByPk、GetByUk

ラベル :

- ラベル : errorCode

ラベルの説明 : DB 応答の errorCode

例 : 0、404、500、503

ラベル :

- ラベル : `cdl_slice`

ラベルの説明 : 論理 CDL スライスの名前

例 : `session`

indexing_overwrites_total

説明 : インデックスレコードが上書きされているインデックス作成設定操作の総数

サンプルクエリ : `sum(indexing_overwrites_total)by(key_type,shardId)`

ラベル :

- ラベル : `db`

ラベルの説明 : DB 名

例 : `session`

ラベル :

- ラベル : `shardId`

ラベルの説明 : シャード ID

例 : 1、2

ラベル :

- ラベル : `key_type`

ラベルの説明 : キーのタイプ

例 : `primary`、`unique`

ラベル :

- ラベル : `cdl_slice`

ラベルの説明 : 論理 CDL スライスの名前

例 : `session`

indexing_records_total

説明 : インデックス作成におけるレコードの総数

サンプルクエリ : `indexing_records_total{pod=~\".*\"}`

ラベル :

- ラベル : `db`

ラベルの説明 : DB 名

例 : session

ラベル :

- ラベル : shardId

ラベルの説明 : シャード ID

例 : 1、2

ラベル :

- ラベル : cdl_slice

ラベルの説明 : 論理 CDL スライスの名前

例 : session

indexing_requests_duration_seconds

説明 : 受信したインデックス作成要求の応答に要した時間

サンプルクエリ :

```
sum(irate(indexing_requests_duration_seconds{errorCode=\"0\",isKafka=\"1\"}[5m])) by (operation)
```

ラベル :

- ラベル : db

ラベルの説明 : DB 名

例 : session

ラベル :

- ラベル : operation

ラベルの説明 : DB 操作のタイプ

例 : Set、Delete

ラベル :

- ラベル : shardId

ラベルの説明 : シャード ID

例 : 1、2

ラベル :

- ラベル : errorCode

ラベルの説明 : DB 応答の errorCode

例 : 0、404、1408

ラベル :

- ラベル : `cdl_slice`

ラベルの説明 : 論理 CDL スライスの名前

例 : `session`

ラベル :

- ラベル : `isKafka`

ラベルの説明 : 要求が `kafka` と `GRPC` のどちらからのものか。 `isKafka = 1` の場合、その要求は `kafka` からのものです

例 : `1, 0`

indexing_requests_total

説明 : インデックスポッドで受信した要求の総数

サンプルクエリ : `sum(irate(indexing_requests_total{errorCode=\"0\",isKafka=\"1\"}[5m]))`
by (operation)

ラベル :

- ラベル : `db`

ラベルの説明 : DB 名

例 : `session`

ラベル :

- ラベル : `operation`

ラベルの説明 : DB 操作のタイプ

例 : `Set, Delete`

ラベル :

- ラベル : `shardId`

ラベルの説明 : シャード ID

例 : `1, 2`

ラベル :

- ラベル : `errorCode`

ラベルの説明 : DB 応答の `errorCode`

例 : `0, 404, 1408`

ラベル :

- ラベル : `cdl_slice`
ラベルの説明 : 論理 CDL スライスの名前
例 : `session`

ラベル :

- ラベル : `isKafka`
ラベルの説明 : 要求が `kafka` と `GRPC` のどちらからのものか。 `isKafka = 1` の場合、その要求は `kafka` からのものです
例 : `1`、`0`

`inmemory_indexing_operation_duration_seconds`

説明 : `cdl-ep` から `cdl-index` ポッドへの要求に対する応答に要した合計時間

サンプルクエリ :

```
sum(inmemory_indexing_operation_duration_seconds(errorCode=\"0\"))by(operation)
```

ラベル :

- ラベル : `db`
ラベルの説明 : DB 名
例 : `session`

ラベル :

- ラベル : `operation`
ラベルの説明 : DB 操作のタイプ
例 : `Get`、`Multi`

ラベル :

- ラベル : `shardId`
ラベルの説明 : シャード ID
例 : `1`、`2`

ラベル :

- ラベル : `instanceId`
ラベルの説明 : インスタンス ID
例 : `1`、`2`

ラベル :

- ラベル : `errorCode`

ラベルの説明 : DB 応答の `errorCode`

例 : 0、404

ラベル :

- ラベル : `cdl_slice`

ラベルの説明 : 論理 CDL スライスの名前

例 : `session`

inmemory_indexing_operation_total

説明 : `cdl-ep` から `cdl-index` ポッドへの操作の総数

サンプルクエリ : `sum(inmemory_indexing_operation_total) by (operation, shardId)`

ラベル :

- ラベル : `db`

ラベルの説明 : DB 名

例 : `session`

ラベル :

- ラベル : `operation`

ラベルの説明 : DB 操作のタイプ

例 : `Get`、`Multi`

ラベル :

- ラベル : `shardId`

ラベルの説明 : シャード ID

例 : 1、2

ラベル :

- ラベル : `instanceId`

ラベルの説明 : インスタンス ID

例 : 1、2

ラベル :

- ラベル : `errorCode`

ラベルの説明 : DB 応答の `errorCode`

例 : 0、404

ラベル :

- ラベル : `cdl_slice`

ラベルの説明 : 論理 CDL スライスの名前

例 : `session`

kafka_connection_status

説明 : Kafka 接続ステータス

サンプルクエリ : `kafka_connection_status`

ラベル :

- ラベル : `topic`

ラベルの説明 : Kafka トピック名

例 : `kv.kafka.shard.1.1.1`

ラベル :

- ラベル : `shardId`

ラベルの説明 : シャード ID

例 : 1、2

kafka_producer_downtime_op_total

説明 : Kafka プロデューサが使用できず、ダウンタイムキャッシュに追加された場合の操作の総数

サンプルクエリ : `sum(kafka_producer_downtime_op_total) by (pod, reason)`

ラベル :

- ラベル : `operation`

ラベルの説明 : 失敗した操作

例 : `Set`、`Delete`

ラベル :

- ラベル : `reason`

ラベルの説明 : その操作が失敗した理由

例 : `error`、`queue_full`

ラベル :

- ラベル : `success`

ラベルの説明：ダウンタイムキャッシュへの追加が成功したか失敗したか

例：0、1

kafka_producer_pending_publish_total

説明：kafka へのパブリッシュが保留されているメッセージの総数

サンプルクエリ：kafka_producer_pending_publish_total{pod=~\".*\"}

kafka_producer_republished_total

説明：Kafka プロデューサによって再パブリッシュされた要求の総数

サンプルクエリ：kafka_producer_republished_total

ラベル：

- ラベル：operation

ラベルの説明：CDL Kafka の操作

例：Delete、Set

ラベル：

- ラベル：shardId

ラベルの説明：シャード ID

例：1、2

ラベル：

- ラベル：topic

ラベルの説明：Kafka トピック名

例：kv.kafka.shard.1.1.1

kafka_producer_requests_duration_seconds

説明：Kafka プロデューサが要求を処理するのに要した合計時間

サンプルクエリ：sum(irate(kafka_producer_requests_duration_seconds[5m])) by (topic)

ラベル：

- ラベル：topic

ラベルの説明：Kafka トピック名

例：kv.kafka.shard.1.1.1

kafka_producer_requests_total

説明：kafka に送信された要求の総数

サンプルクエリ：kafka_producer_requests_total

ラベル：

- ラベル：topic
ラベルの説明：Kafka トピック名
例：kv.kafka.shard.1.1.1

kafka_records_replayed_total

説明：リーダーのスイッチオーバーまたは kafka の再接続が原因で kafka にパブリッシュされたレコードの合計数

サンプルクエリ：

```
sum(kafka_records_replayed_total{reason=~\"leader_switchover\"})by(shardId,instance_id)
```

ラベル：

- ラベル：db
ラベルの説明：DB 名
例：session

ラベル：

- ラベル：shardId
ラベルの説明：シャード ID
例：1、2

ラベル：

- ラベル：reason
ラベルの説明：kafka レコードを再生する理由
例：leader_switchover、kafka_reconnection

notification_ep_connection_total

説明：CDL から通知エンドポイントへの接続の総数

サンプルクエリ：notification_ep_connection_total

ラベル：

- ラベル：cdl_slice
ラベルの説明：論理 CDL スライスの名前

例 : session

ラベル :

- ラベル : appInstanceId

ラベルの説明 : アプリケーション インスタンス ID

例 1

notification_streaming_enabled

説明 : CDL から通知エンドポイントへのストリーミング接続ステータス。ストリーミングが有効になっている場合、値は 1 です。

サンプルクエリ : notification_streaming_enabled

overwritten_index_records_deleted

説明 : インデックスでの一意のキーの上書き/重複が原因で削除されたレコードの総数

サンプルクエリ : overwritten_index_records_deleted

ラベル :

- ラベル : errorCode

ラベルの説明 : 削除のための DB 応答の errorCode

例 : 0、502

ラベル :

- ラベル : cdl_slice

ラベルの説明 : 論理 CDL スライスの名前

例 : session

ラベル :

- ラベル : prefix

ラベルの説明 : 古いレコードを検出した一意のキープレフィックスパターン

例 : uk1

overwritten_index_records_skipped

説明 : キューがいっぱいであるために処理されなかった古いレコードの総数

サンプルクエリ : overwritten_index_records_skipped

ラベル :

- ラベル : action

ラベルの説明：古いレコードに対して実行される予定だったアクション

例：delete、notify

ラベル：

- ラベル：cdl_slice

ラベルの説明：論理 CDL スライスの名前

例：session

ラベル：

- ラベル：prefix

ラベルの説明：古いレコードを検出した一意のキープレフィックスパターン

例：uk1

records_notification_duration_seconds

説明：通知エンドポイントに送信した通知に要した時間

サンプルクエリ：sum(irate(records_notification_duration_seconds[5m])) by (shardId,instance_id,notification_type)

ラベル：

- ラベル：db

ラベルの説明：DB 名

例：session

ラベル：

- ラベル：notification_type

ラベルの説明：通知のタイプ

例：TIMER_EXPIRED、RECORD_CONFLICT、BULK_TASK_NOTIFICATION

ラベル：

- ラベル：shardId

ラベルの説明：シャード ID

例：1、2

ラベル：

- ラベル：errorCode

ラベルの説明：DB 応答の errorCode

例：0、1406

ラベル :

- ラベル : `cdl_slice`

ラベルの説明 : 論理 CDL スライスの名前

例 : `session`

records_notification_retry_count

説明 : スロットアプリケーションによる通知の再試行の総数

サンプルクエリ : `sum(irate(records_notification_retry_count[5m])) by (shardId,instance_id)`

ラベル :

- ラベル : `db`

ラベルの説明 : DB 名

例 : `session`

ラベル :

- ラベル : `shardId`

ラベルの説明 : シャード ID

例 : 1、2

ラベル :

- ラベル : `cdl_slice`

ラベルの説明 : 論理 CDL スライスの名前

例 : `session`

records_notification_total

説明 : 通知エンドポイントに送信した通知の総数

サンプルクエリ : `sum(irate(records_notification_total[5m])) by (shardId,instance_id,notification_type)`

ラベル :

- ラベル : `db`

ラベルの説明 : DB 名

例 : `session`

ラベル :

- ラベル : `notification_type`

ラベルの説明 : 通知のタイプ

例 : TIMER_EXPIRED、RECORD_CONFLICT、BULK_TASK_NOTIFICATION

ラベル :

- ラベル : shardId

ラベルの説明 : シャード ID

例 : 1、2

ラベル :

- ラベル : errorCode

ラベルの説明 : DB 応答の errorCode

例 : 0、1406

ラベル :

- ラベル : cdl_slice

ラベルの説明 : 論理 CDL スライスの名前

例 : session

remote_requests_dropped_total

説明 : ドロップされたリモート要求の総数

サンプルクエリ : `remote_requests_dropped_total`

ラベル :

- ラベル : operation

ラベルの説明 : DB 操作のタイプ

例 : Create、Update、Delete、UpdateFlags

ラベル :

- ラベル : reason

ラベルの説明 : リモート要求をドロップする理由

例 : queue_full

remote_site_connection_status

説明 : CDL エンドポイントからリモートサイトへの cdl-ep 接続数

サンプルクエリ : `sum(remote_site_connection_status)by (pod,systemId)`

ラベル :

- ラベル : systemId

ラベルの説明：システムの ID

例：1、2

remote_site_connections_total

説明：エンドポイントポッドごとに設定されたりモートサイト接続の総数

サンプルクエリ：`remote_site_connections_total`

ラベル：

- ラベル：`systemId`

ラベルの説明：リモートサイトの `systemId` ID

例：1、2

slot_checksum_mismatch_total

説明：チェックサムの一一致の総数

サンプルクエリ：`sum(irate(slot_checksum_mismatch_total[5m]))by(slot_shard_id)`

ラベル：

- ラベル：`db`

ラベルの説明：DB 名

例：`session`

ラベル：

- ラベル：`slot_shard_id`

ラベルの説明：スロットシャード ID

例：1、2

slot_geo_replication_requests_duration_seconds

説明：スロット Geo レプリケーションの応答の送信に要した時間

サンプルクエリ：

`sum(irate(slot_geo_replication_requests_duration_seconds[5m]))by(systemId,operation)`

ラベル：

- ラベル：`systemId`

ラベルの説明：システムの ID

例：1、2

ラベル：

- ラベル : operation
ラベルの説明 : DB 操作のタイプ
例 : CREATE、DELETE、UPDATE、UPDATEFLAGS

ラベル :

- ラベル : errorCode
ラベルの説明 : DB 応答の errorCode
例 : 0、503

slot_geo_replication_requests_total

説明 : スロット Geo レプリケーションの要求の総数

サンプルクエリ : `sum(irate(slot_geo_replication_requests_total[5m]))by(systemId,operation)`

ラベル :

- ラベル : systemId
ラベルの説明 : システムの ID
例 : 1、2

ラベル :

- ラベル : operation
ラベルの説明 : DB 操作のタイプ
例 : CREATE、DELETE、UPDATE、UPDATEFLAGS

ラベル :

- ラベル : errorCode
ラベルの説明 : DB 応答の errorCode
例 : 0、503

slot_init_sync_duration_seconds

説明 : 起動時にスロットがローカルピアおよびリモートピアと同期するために要した時間

サンプルクエリ : `sum(slot_init_sync_duration_seconds)by(shardId,instance_id)`

ラベル :

- ラベル : db
ラベルの説明 : DB 名
例 : session

ラベル :

- ラベル : shardId

ラベルの説明 : シャード ID

例 : 1、2

ラベル :

- ラベル : systemId

ラベルの説明 : システムの ID

例 : 1、2

slot_operation_duration_seconds

説明 : cdl ep からスロットアプリケーションに送信された操作の応答に要した時間

サンプルクエリ :

```
sum(irate(slot_operation_duration_seconds(errorCode=\"0\",local_request=\"1\") [5m])) by
(operation)
```

ラベル :

- ラベル : db

ラベルの説明 : DB 名

例 : session

ラベル :

- ラベル : operation

ラベルの説明 : DB 操作のタイプ

例 : Create、Update、Delete、Find、UpdateFlags

ラベル :

- ラベル : slot_shard_id

ラベルの説明 : スロットシャード ID。メトリックの詳細度が実稼働の場合、空の文字列が保持されます

例 : 1、2

ラベル :

- ラベル : slot_instance_id

ラベルの説明 : スロットインスタンス ID。メトリックの詳細度が実稼働の場合、空の文字列が保持されます

例 : 1、2

ラベル :

- ラベル : `errorCode`
ラベルの説明 : DB 応答の `errorCode`
例 : 0、104、105

ラベル :

- ラベル : `local_request`
ラベルの説明 : DB 要求がローカルまたは GR のいずれであるか。 `local_request = 1` の場合はローカルで、それ以外の場合は GR です。
例 : 1、0

ラベル :

- ラベル : `cdl_slice`
ラベルの説明 : 論理 CDL スライスの名前
例 : `session`

slot_operation_total

説明 : `cdl ep` からスロットアプリケーションに送信された操作の総数

サンプルクエリ : `sum(irate(slot_operation_total(errorCode="\0",local_request="\1")[5m]))`
`by (operation)`

ラベル :

- ラベル : `db`
ラベルの説明 : DB 名
例 : `session`

ラベル :

- ラベル : `operation`
ラベルの説明 : DB 操作のタイプ
例 : `Create`、`Update`、`Delete`、`Find`、`UpdateFlags`

ラベル :

- ラベル : `slot_shard_id`
ラベルの説明 : スロットシャード ID。メトリックの詳細度が実稼働の場合は、空の文字列です
例 : 1、2

ラベル :

- ラベル : `slot_instance_id`

ラベルの説明 : スロットインスタンス ID。メトリックの詳細度が実稼働の場合は、空の文字列です

例 : 1、2

ラベル :

- ラベル : `errorCode`

ラベルの説明 : DB 応答の `errorCode`

例 : 0、104、105

ラベル :

- ラベル : `local_request`

ラベルの説明 : DB 要求がローカルまたは GR のいずれであるか。 `local_request = 1` の場合はローカルで、それ以外の場合は GR です。

例 : 1、0

ラベル :

- ラベル : `cdl_slice`

ラベルの説明 : 論理 CDL スライスの名前

例 : `session`

slot_purged_sessions_duration_seconds

説明 : 次の評価タイマーが切れ、`purge=true` であることによる、スロットでのセッションの消去に要した時間

サンプルクエリ :

```
sum(irate(slot_purged_sessions_duration_seconds{errorCode="\0"}[5m]))by(shardId,instance_id)
```

ラベル :

- ラベル : `db`

ラベルの説明 : DB 名

例 : `session`

ラベル :

- ラベル : `shardId`

ラベルの説明 : シャード ID

例 : 1、2

ラベル :

- ラベル : `errorCode`

ラベルの説明 : DB 応答の `errorCode`

例 : 0、501、508

例 : インデックスレコードの取得に失敗しました。無効なスライス名を受信しました

ラベル :

- ラベル : `notify`

ラベルの説明 : `purgeOnNotify` が設定されているかどうか。1 は `purgeOnNotify=true` を示し、それ以外の場合は 0 です。

例 1

slot_purged_sessions_total

説明 : 次の評価タイマーが切れ、`purge=true` であることにより、スロットで消去されたセッションの総数

サンプルクエリ :

```
sum(irate(slot_purged_sessions_total{errorCode=\"0\"}[5m]))by(shardId,instance_id)
```

ラベル :

- ラベル : `db`

ラベルの説明 : DB 名

例 : `session`

ラベル :

- ラベル : `shardId`

ラベルの説明 : シャード ID

例 : 1、2

ラベル :

- ラベル : `errorCode`

ラベルの説明 : DB 応答の `errorCode`

例 : 0、501、508

ラベル :

- ラベル : `notify`

ラベルの説明 : `purgeOnNotify` が設定されているかどうか。1 は `purgeOnNotify=true` を示し、それ以外の場合は 0 です。

例 1

slot_reconciled_records_total

説明：調整されたレコードの総数

サンプルクエリ：

```
sum(slot_reconciled_records_total)by(systemId,slot_shard_id,slot_instance_id)
```

ラベル：

- ラベル：db

ラベルの説明：DB 名

例：session

ラベル：

- ラベル：slot_shard_id

ラベルの説明：スロットシャード ID

例：1、2

ラベル：

- ラベル：slot_instance_id

ラベルの説明：スロットインスタンス ID

例：1、2

ラベル：

- ラベル：systemId

ラベルの説明：システムの ID

例：1、2

ラベル：

- ラベル：operation

ラベルの説明：DB 操作のタイプ

例：Create、Delete

slot_reconciliation_duration_seconds

説明：調整の実行に要した合計時間

サンプルクエリ：sum(slot_reconciliation_duration_seconds{isError="\0"})by(slot_shard_id)

ラベル：

- ラベル : db
ラベルの説明 : DB 名
例 : session

ラベル :

- ラベル : slot_shard_id
ラベルの説明 : スロットシャード ID
例 : 1、2

ラベル :

- ラベル : isError
ラベルの説明 : 調整中にエラーが発生したかどうか。isError = 1 の場合、エラーが発生しています
例 : 0、1

slot_reconciliation_total

説明 : チェックサムの不一致によってトリガーされた調整の総数

サンプルクエリ : `sum(slot_reconciliation_total{isError!="0"})by(slot_shard_id)`

ラベル :

- ラベル : db
ラベルの説明 : DB 名
例 : session

ラベル :

- ラベル : slot_shard_id
ラベルの説明 : スロットシャード ID
例 : 1、2

ラベル :

- ラベル : isError
ラベルの説明 : 調整中にエラーが発生したかどうか。isError = 1 の場合、エラーが発生しています
例 : 0、1

slot_records_size_total

説明：スロット内のレコードの合計サイズ（バイト単位）

サンプルクエリ：`sum(slot_records_size_total)`

ラベル：

- ラベル：`db`
ラベルの説明：DB 名
例：`session`

ラベル：

- ラベル：`shardId`
ラベルの説明：シャード ID
例：1、2

ラベル：

- ラベル：`cdl_slice`
ラベルの説明：論理 CDL スライスの名前
例：`session`

slot_records_total

説明：スロット内のレコードの総数

サンプルクエリ：`sum(slot_records_total{session_type\"total\"}) by (pod)`

ラベル：

- ラベル：`db`
ラベルの説明：DB 名
例：`session`

ラベル：

- ラベル：`shardId`
ラベルの説明：シャード ID
例：1、2

ラベル：

- ラベル：`cdl_slice`
ラベルの説明：論理 CDL スライスの名前
例：`session`

ラベル :

- ラベル : `session_type`

ラベルの説明 : データに保存されているセッションタイプ

例 : GX、RX、total

ラベル :

- ラベル : `systemId`

ラベルの説明 : システムの ID

例 : 1、2

ラベル :

- ラベル : `bucket`

ラベルの説明 : サイズ別にグループ化されたバケット

例 : \leq 1kb、2kb、4kb、8kb

ラベル :

- ラベル : `appInstanceId`

ラベルの説明 : レコードでアプリケーションによって入力されたアプリケーションインスタンス ID。

例 1

slot_requests_duration_second

説明 : スロットアプリケーションで受信した要求の応答に要した時間

サンプルクエリ : `sum(irate(slot_requests_duration_seconds{errorCode\"0\"}[5m])) by (errorCode)`

ラベル :

- ラベル : `db`

ラベルの説明 : DB 名

例 : session

ラベル :

- ラベル : `operation`

ラベルの説明 : DB 操作のタイプ

例 : Get、Create、Delete

ラベル :

- ラベル : `shardId`
ラベルの説明 : シャード ID
例 : 1、2

ラベル :

- ラベル : `errorCode`
ラベルの説明 : DB 応答の `errorCode`
例 : 0、1406

ラベル :

- ラベル : `cdl_slice`
ラベルの説明 : 論理 CDL スライスの名前
例 : `session`

slot_requests_total

説明 : スロットアプリケーションで受信した要求の総数

サンプルクエリ : `sum(irate(slot_requests_total{errorCode!="0"}[5m])) by (operation)`

ラベル :

- ラベル : `db`
ラベルの説明 : DB 名
例 : `session`

ラベル :

- ラベル : `operation`
ラベルの説明 : DB 操作のタイプ
例 : `Get`、`Create`、`Delete`

ラベル :

- ラベル : `shardId`
ラベルの説明 : シャード ID
例 : 1、2

ラベル :

- ラベル : `errorCode`
ラベルの説明 : DB 応答の `errorCode`

例：0、1406

ラベル：

- ラベル：cdl_slice

ラベルの説明：論理 CDL スライスの名前

例：session

slot_stale_record_duration_seconds

説明：スロットが古いスロットレコードを処理するのに要した時間

サンプルクエリ：slot_stale_record_duration_seconds

ラベル：

- ラベル：db

ラベルの説明：DB 名

例：session

ラベル：

- ラベル：delete

ラベルの説明：古いレコードが削除するために送信されているか、またはスキップされたかを確認します。delete=1 の場合は削除するために送信されており、それ以外の場合はスキップされています。

例：1、0

ラベル：

- ラベル：shardId

ラベルの説明：シャード ID

例：1、2

ラベル：

- ラベル：errorCode

ラベルの説明：DB 応答の errorCode

例：0、502

ラベル：

- ラベル：cdl_slice

ラベルの説明：論理 CDL スライスの名前

例：session

ラベル :

- ラベル : `reason`

ラベルの説明 : 古いレコードの削除の理由

例 : `find_all_notify`、`stale_check_enabled`

slot_stale_record_total

説明 : 処理された古いスロットレコードの削除の総数

サンプルクエリ : `slot_stale_record_total`

ラベル :

- ラベル : `db`

ラベルの説明 : DB 名

例 : `session`

ラベル :

- ラベル : `delete`

ラベルの説明 : 古いレコードが削除するために送信されているか、またはスキップされたかを確認します。`delete=1`の場合は削除するために送信されており、それ以外の場合はスキップされています。

例 : 1、0

ラベル :

- ラベル : `shardId`

ラベルの説明 : シャード ID

例 : 1、2

ラベル :

- ラベル : `errorCode`

ラベルの説明 : DB 応答の `errorCode`

例 : 0、502

ラベル :

- ラベル : `cdl_slice`

ラベルの説明 : 論理 CDL スライスの名前

例 : `session`

ラベル :

- ラベル : `reason`

ラベルの説明 : 古いレコードの削除の理由

例 : `find_all_notify`、`stale_check_enabled`

翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。